

## ITECS 技術協会 設立趣意書

衝撃弾性波を用いたコンクリート構造物の健全性診断技術(iTECS 技術)の開発によって、コンクリート構造物の非破壊診断技術に大きな進歩がもたらされ、また実際に既設および新設コンクリートの健全性調査・診断の機会は増加の一途を辿っています。このような状況の中で、iTECS 技術をより普及させるためには、測定技術の社会的認知、信頼性向上が必須となりつつあるものと思われます。

今日、コンクリートを材料とする社会資本は、新しく作る時代から、その価値を維持・保全する時代に移行しつつあります。このためには、適切な社会資本整備計画を立案することが必要ですが、それに先立ち、まずはコンクリート構造物の現状を的確に診断することが重要であり、信頼性の高い技術に対する強い要望があります。

このような社会的要請に応えるため、ここに ITECS 技術協会を設立し、更なる技術の向上を目的とした技術開発、また客観的な立場から測定技術、解析技術に関する技術標準を設けて診断結果の信頼性向上、さらにはより一層の iTECS 技術の普及を目指して参りたいと存じます。

平成16年9月24日

### ITECS 技術協会発起人

極壇 邦夫	東海大学
境 友昭	アプライドリサーチ株式会社
伊藤 安一	伊藤建設株式会社
高井 俊次	株式会社構造総合技術研究所
池端 秀幸	株式会社大進コンサルタント
久保 元	日東建設株式会社